



▶連携書署名後の出席者記念撮影の様子

町と高校と企業が連携してキャリア教育を推進

「甲佐町の地域活性化及び熊本県立甲佐高等学校の魅力向上に関する連携基本協定」

■町と甲佐高校が民間企業10社と連携協定を締結

8月22日（金）、県庁で、「甲佐町の地域活性化及び熊本県立甲佐高等学校の魅力向上に関する連携基本協定」の締結式が行われました。

この協定は、キャリア教育やデジタル技術教育に関する取り組みを進め、本町の活性化につなげるとともに、町と企業が連携して甲佐高校の魅力を高め、入学者の確保につなげるのが目的。多様な企業が協定の趣旨に賛同し、今後は出前授業などを通じて人工知能やデジタル技術を使用する人材の育成にも取り組まします。

式典では、町と甲佐高等学校（原恭一校長）が、県教育委員会（越猪浩樹教育長）の立ち会いのもと、民間企業10社【株式会社麻生交通、九州デジタルソリューションズ株式会社、株式会社System's、株式会社空とロックンロール、株式会社TEN、N ECCESSARY PARTNER S合同会社、株式会社ブ

レイク、株式会社MYプロデュース、株式会社MARUKU、みらい株式会社】と連携協定を締結しました。

三輪孝之副町長は、「本町は、8月の大雨により大きな被害に見舞われました。この協定は町民を勇気づけるものだと思います。今後、AIやデジタルなどに優れた人材を育成するための教育環境の整備を進め、全国モデルになるようなプロジェクトを指します」とあいさつしました。

■主な連携内容

- ▼キャリア教育の推進と産業人材の育成
- ▼「公営塾」あゆみ学舎、MEBKAS（甲佐町起業等応援施設）の活用
- ▼デジタル・AIを活用したSDGsの推進
- ▼オンライン通信技術を活用した教育環境の整備、ほか

※詳細は町公式ホームページをご覧ください。

●お問い合わせ先
町地域振興課

☎096・234・1154

